



労働施策の充実を求める連合石狩地協執行部

連合石狩地域協議会は、4月17日・19日、労働基準監督署および職業安定所に対し、「2023年度労働行政に関する要請書」を提出しました。

本要請では、長時間労働対策、ワークライフの遵守、就業規則や有給休暇の周知徹底、正確な求人情報の提供や離職票の公正な作成、地域における雇用対策の拡充、そして人員配置等の体制強化について要請しました。

野宮会長は「現下の労働現場では不正事例も生じている。労働施策の充実や地域の雇用安定や生活の安心・安全の確立に欠かすことができないものである。労働行政の果たすべき役割は極めて重要である。要請内容を行政運



物流業界の課題や実態を訴える 河野副会長

営に反映されたい。」と求めました。

労働基準監督署および職業安定所からは、何れの課題も重要であり、今後も情報提供をお願いしたい、引き続き連携し努力すると回答されました。

2023 春闘

労働関係法令の遵守徹底！ 地域の雇用安定と生活の安心・安全確立を！ —労働行政への要請行動実施—

2023 札幌市長選挙

秋元市長が3選! 次の4年も全力で頑張る!



4月9日投票の札幌市長選挙は、現職の秋元克広さんが市政継続を力強く訴え、2人の新人候補を破り、3選を果たしました。当選を決めた秋元さんは「物価やエネルギーの高騰に苦しむ市民や中小企業をしっかりと支えながら、少子化対策や共生社会の実現を着実に進めたい」と述べ、「オー

札幌の体制で行政課題に対応していきたい。次の4年も全力で頑張る」と語りました。

選挙戦で、秋元さんは新型コロナウイルス感染症拡大や胆振東部地震など不測の事態への対応や、子育て支援の充実、都心の再開発といった2期8年の手強い市政運営の実績をアピール。

また、冬季オリンピック・パラリンピック開催の意義や人口減少対策、大雪への対応など、3期目の公約を柱に「市政を1日たりとも空白にできない。次の4年の市政運営かじ取り役をお任せいただきたい」と訴えました。

北海道知事選挙 訴え届かず厳しい敗北

北海道知事候補の池田まささんは「誰ひとり置いてきぼりにしない、あたたかい道政」を訴えましたが、現職知事に及ばず大変厳しい敗北となりました。

池田さんは「私の力不足で申し訳ない。皆さんからいただいた切なる声を生かし、今後も活動していきたい」と述べました。

道政・市政に新風吹くも、 連合推薦候補に厳しい結果

道議選（札幌市内および石狩管内）と札幌市議選で連合石狩地協・札幌地区連合推薦の新人6人が激戦を制し、初当選を果たしました。しかし、現職5人が議席を失い、新人2人も及ばず落選となりました。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ



労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこうよ れんごうに
☎ 0120-154-052

QRコードで速報をチェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>



札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505
2023年5月5日 457号
連合北海道札幌地区連合会

地域
呼びかけ運動

今年もみんなで、はる さっとう!!

配布行動は5月 各地区および各区連合を拠点に実施します

配布地域 石狩管内および札幌市内全域

届けよう! 大切なワークルールを働く皆さんに